



ま ちかど インタビュー

ニッ沼総合公園の直売所をご利用ください

ニッ沼総合公園の国道沿いに直売所がオープンしました。これは、消費者ニーズを重視した新鮮、安全、安心な農産物等を提供することにより、農林生産者の新たな所得の向上と生きがい農業の場を創出することなどを目的にしています。

営業日は、毎週土曜日と日曜日ですが、今回は、直売所に商品を提供している方に、今後の抱負を伺いました。



鈴木 郁^{かおる}さん
上浅見川・桜田

このたび、ニッ沼総合公園の直売所を再開することができました。私たち組合員は、町民のみならず安全で安心して食べられる農産物を一品でも多く提供するため、研修会等を通して会員同士で研究しています。

これからも、地元農産物の自給率向上と地域活性化のために頑張つてまいりますので、直売所をご利用くださるようお願いいたします。



ずらりと並んだ採れたての新鮮野菜

私は、毎週土曜日と日曜日の2日間、ニッ沼総合公園の直売所に野菜と花を出荷しています。

もともと野菜づくりが好きなので、「今度はどんな野菜をつくれれば売れるだろう」などと考えながら、楽しくつづいています。

今後とも、安全で安心して食べられる野菜を提供して行きたいと思います。

どうぞニッ沼総合公園の直売所をご利用ください。



門馬 百子^{ももこ}さん
上北迫・土ヶ目木

編集後記

地球温暖化や化石燃料の不足により、とつもるこしや小麦などを原料とするバイオ燃料の開発が進められる一方で、21世紀は世界的な食料不足の時代になると言われています。

私たちも、国や地方自治体も、今のうちに、これまでの暮らし方を見直す必要があるのではないのでしょうか。

「食育」あるいは「地産地消」と言われる中で、健康な生活を維持するためには、早起・早起き・朝ごはんを心がけ、身近な風土で出来たものを食べるのが一番だと思います。

広報委員会

- 議長 坂本 紀一
- 委員長 中津 伸一
- 副委員長 渡邊 正俊
- 委員 鈴木 紀昭
- 委員 塩 史子
- 委員 鈴木 正範

次の定例会は9月です